

普段、何気なく使っている「道」は私たちの生活に欠くことのできない重要な施設です。皆さんの生活が何不自由なく過ごせているのも、この「道」のおかげです。「道」は、人や車の通行以外に皆さんが生活するために、欠かすことの出来ない電気、ガス、水道、通信などライフラインの収容空間としても利用されています。

この写真コンクールは、毎日の豊かな暮らしを支える「道」をテーマに、関東1都8県にお住まいの小、中、高校生の目であらえた作品（「道のある風景」）を一般の人々にも鑑賞して頂き、道に対して愛護や感謝の気持ちを広げていただくために実施するものです。

作品募集要項

応募資格および区分

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県又は長野県に在住している小学校、中学校、高等学校に在学中の方で応募者本人が日本国内で撮影した作品。

応募時の在籍する校種等によって、応募を次の3部とします。

1. 小学校の部 2. 中学校の部 3. 高等学校の部

※特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部とします。

※その他、応募区分についてご不明な点は事務局までお問い合わせください。

写真の種類

L判サイズ（8.9cm×12.7cm程度）で、印画紙にプリントした作品（印画紙またはデジタルカメラプリント用紙以外のプリントは失格となります。）

- ・カラー、モノクロは問いません。
- ・デジタルカメラまたはフィルムカメラにより撮影したもの。
- ・締切日の1年以内に撮影したもので未発表のもの。
- ・写真の返却はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

※作品が賞に選定されますと、電子データ（またはネガ）が必要となります。入選発表まで保管をお願い致します。

※データの未提出やデータが低解像度の時は失格となる場合があります。

応募方法

- ・写真の裏には、1点ずつ応募票をテープ等で貼ってください。（お一人につき3点まで応募できます）
- ・学校単位でまとめて応募する方法と、個人で応募する方法の2つの方法があります。（詳しくは裏面をご覧ください。）
- ※応募票のはがれた写真で判別ができない場合は失格となる場合がありますのでご注意ください。

応募締切

2024年9月13日（金） ※事務局まで必着のこと

審査・発表

- ・審査会（2024年10月頃予定）により入選作品を決定します。
- ・審査会の後に入選通知を送付します。（発送をもって発表と代えさせていただきます）

表彰

- ・2025年1月中に入選作品集（冊子）を添えて、学校応募の方は在学に、個人応募の方はご自宅に表彰状、副賞等をお送りします。
- ・小学校の部、中学校の部、高等学校の部の中から、それぞれ選ばれます。（努力賞は合計で30作品となります）

金 賞（賞状・副賞）	各1作品
銀 賞（賞状・副賞）	各2作品
銅 賞（賞状・副賞）	各5作品
努力賞（賞状・副賞）	合計30作品
学校賞（賞状・副賞）	各1校

応募作品の送り先

〒330-0843
埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-262-16
マルキュービル9階
（一社）関東地域づくり協会
「道のある風景写真コンクール」事務局

■主催／ 一般社団法人 関東地域づくり協会

■協力／国土交通省関東地方整備局・関東「道の駅」連絡会事務局

前回 第36回 道のある風景写真コンクール 金賞受賞作品

小学校の部



ニコニコな桜道／
浅野 さゆりさん

中学校の部



最高の仲間／
松浦 ひなたさん

高等学校の部



春を感じて／
反町 天駿さん

お問い合わせ先 「道のある風景写真コンクール」事務局 （一社）関東地域づくり協会

☎048-600-4192 www.kan-koueki.net

裏面の応募票をご利用下さい。



ご 注 意

◆ご応募に関する注意事項

- ・入選作品は、入選作品集(道のある風景写真2024)及び(一社)関東地域づくり協会ホームページにて2025年1月下旬に公表をさせていただきます。
- ・入選作品は、(一社)関東地域づくり協会広報誌・ホームページ及び次年度の募集チラシ等にご使用させていただきます。
- ・応募作品の肖像権侵害を含む諸権利等に関しては、応募者が権利者の承諾を得たうえで応募ください。

◆次の場合は失格となります。

- ①道が構図に入っていない作品 ②日本国外で撮影した作品 ③締切日の1年以上前に撮影した作品 ④締切日を過ぎた作品 ⑤応募者以外が撮影した作品 ⑥規定外のサイズ又は用紙での作品 ⑦応募票の電話番号で連絡がとれない場合 ⑧応募票の各項目に未記入または誤りのある作品 ⑨応募票のない作品
- ※例年多数の失格作品が応募されています。失格とならないようご注意ください。

◆個人情報に関する注意事項

応募者からいただいた個人情報は、賞品等の発送、(一社)関東地域づくり協会の刊行物、ホームページ等への応募作品の掲載のためにのみ利用させていただきます。また、当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合を除き、個人情報を応募者の承諾なく第三者に提供いたしません。

◆氏名等の公表について

コンクールに入選された方の氏名・学校名・学年・作品のタイトルおよび作品は、入選作品展示会・(一社)関東地域づくり協会の刊行物・ホームページで公表することがあります。あらかじめ了承願います。

応募は
お1人3枚まで

連続写真の応募は
できません。

応募 方法

作品(印画紙プリント)+応募票のみをお送りください。

▽応募票に所定の事項を記入し作品の裏に貼ってください。

学校応募 記入例

【学校応募】 応募票			
第37回 道のある風景写真コンクール			
フリガナ	カントウ ミチオ		
名 前	関 東 道 夫		
学校名	〇〇 国・都(県)市・区・町・村・私 立	学 年	2 年生
学校住所	〒△△△-△△△△ 〇〇 都(県) 〇〇 市 〇〇 町 △-△△-△		
学校電話	0××-×××-××××		※本コンクールの対応窓口となっていた先生
※担当教諭	□□ □□ 先生		
撮影場所	〇〇 都・道・府(県) 〇〇〇 市区町村(町)		
撮影日時	△ 月 △ 日	応募枚数	3 枚中 枚目
作 品 タイトル	〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

個人応募 記入例

【個人応募】 応募票			
第37回 道のある風景写真コンクール			
フリガナ	チイキ ミチカ		
名 前	地 域 道 香		
応募区分に○をして下さい	学 年	国・都・県(市)区・町・村・私 立	
1. 〇 小学校	2. 〇 中学校	3. 〇 高等学校	5 年生
住所	〒△△△-△△△△ 〇〇 都(県) 〇〇 市 〇〇 町 △-△△-△〇〇 ハイッ△△ 号		
電 話	(連絡先1) 0××-×××-××××		
	(連絡先2)※ 0×0-××××-××××		
撮影場所	〇〇 都・道・府(県) 〇〇〇 市区町村(町)		
撮影日時	△ 月 △ 日	応募枚数	2 枚中 2 枚目
作 品 タイトル	〇〇〇〇〇〇〇〇〇		

▼応募票 切り取ってお使い下さい。複数枚応募の場合はコピーしてお使い下さい。

【学校応募】 応募票

第37回 道のある風景写真コンクール			
フリガナ			
名 前			
学校名	国・都・県・市・区・町・村・私 立	学 年	年 生
学校住所	〒 ー 都・県		
学校電話			※本コンクールの対応窓口となっていた先生
※担当教諭	先生		
撮影場所	都・道・府・県	市区町村	
撮影日時	月 日	応募枚数	枚中 枚目
作 品 タイトル			

【個人応募】 応募票

第37回 道のある風景写真コンクール			
フリガナ			
名 前			
応募区分に○をして下さい	学 年	国・都・県・市・区・町・村・私 立	
1. 〇 小学校	2. 〇 中学校	3. 〇 高等学校	年 生
住所	〒 ー 都・県		
電 話	(連絡先1)		
	(連絡先2)※		
撮影場所	都・道・府・県	市区町村	
撮影日時	月 日	応募枚数	枚中 枚目
作 品 タイトル			

応募票に未記入のところがありませんか確認してください。未記入の場合は失格となる場合があります。作品の裏にはがれないように貼りつけてください。

道のある風景 2023



「第36回 道のある風景 写真コンクール」入選作品集

ご あ い さ つ

「第36回道のある風景写真コンクール」に
たくさんのご応募をいただきましてありが
うございました。

また、入賞された皆様、誠にめでたうご
ざいます。

今回の入賞作品集をお届けさせていただきます
ます。

昭和63年(1988年)にスタートした「道
のある風景写真コンクール」も、今回で36回
を迎えることができました。新型コロナウイルス
は今年の5月8日から5類感染症とな
り、緊急事態宣言などは無くなり、飲食店に
対する営業時間短縮などの要請も無くなりま
した。

このような状況のなか、今回も皆様から応
募していただいた道の写真は、日常生活での
家族や友達との写真、動物とのふれあいの
写真、身近な場所での撮影に工夫を凝らした
写真などいろいろな一瞬を切り取った「道」
のある風景の写真が集まりました。

「道」は、それぞれの家の前からつながる
身近なものです。私たちの暮らしに「道」は、
買い物、通勤・通学、物資の輸送のほか、
電気・水道・ガス・通信などのライフライン
の収容などとして毎日の生活に欠くことので
きない公共施設であり、水や空気と同じよう
に普段はその恩恵をなかなか感じとることが
できないのではないのでしょうか。

この道のある風景写真コンクールにより、
改めて道の大切さ、重要さを考えてみる機会
としていただきたいと思います。

次回も多くの皆様からのご応募を事務局一
同お待ちしております。

も く じ

	(頁)
小学校の部・入賞作品	1~4
中学校の部・入賞作品	5~8
高等学校の部・入賞作品	9~12
学校賞	13
努力賞 小学校の部	14~15
中学校の部	15~17
高等学校の部	17~18
学校応募校一覧表	19
審査委員のことは	20
審査会・展示会風景	21
第37回コンクール応募について	
	裏表紙

●テーマ／道のある風景写真

●審査委員／木村恵一 加藤雅昭
丸山昌宏 後藤敏行

●主催／一般社団法人
関東地域づくり協会

●協力／国土交通省関東地方整備局
関東「道の駅」連絡会事務局

ニコニコな桜道

撮影地：茨城県水戸市



あさの
浅野 さゆり
茨城県
茨城大学教育学部
附属小学校 6年

この度は金賞をいただきありがとうございます。この写真は、愛犬のすみれと散歩をしたときに撮影したものです。満開の桜の花びらが風が吹くたびひらひらと降ってきました。花びらは道路を埋め尽くしピンクのじゅうたんのようになりとてもきれいでした。すみれは花びらに興味津々で何度も匂いをかいで楽しそうにはしゃいでいました。犬は言葉と話せないけれど、身体中で気持ちを表現します。この日もニコニコ顔で楽しい気持ちを伝えてくれたので、その瞬間を撮影しました。地面にカメラを置いて撮影してみると桜の木や空も入って春らしい写真になりました。これからもいろいろな場所に出掛けて素敵な写真を撮ろうと思います。

銀賞

おめでとう！

撮影地：茨城県水戸市

さかい りひと
酒井 琳仁

茨城県 水戸市立内原小学校 5年

この度は素晴らしい賞に選んでいただきありがとうございます。近所のいつもの散歩道は、春になると桜が満開になるので僕のお気に入りの場所です。今年は弟の入学記念で、ここで撮影しました。ピカピカのランドセルをせおってはしゃいでいる、元気いっぱいな弟らしい瞬間を撮ることができました。頭についた桜もかわいかったです。この賞をいただいて、弟もととても喜んでいきます。



銀賞

じいじと夕日に向ってジャンプ！

撮影地：福島県喜多方市

いりおか あすみ
入岡 明日美

千葉県 千葉市立若松小学校 3年

ふくしま県喜多方市にある、恋人坂にじいじと、いとこといっしょに行きました。恋人坂は、じいじがしょうかいしてくれました。夕日がとてもきれいで、道や雲までオレンジ色に見えました。高い所だからこそ見られるぜっけいで、「きれいだね。」と言いながら、そのぜっけいに見とれていました。恋人坂にまた来年行って、次はばあばもつれて行ってあげて、このとてもきれいな夕日をいっしょに見に行きたいと思います。



おおよま あい
大山 藍

茨城県 茨城大学教育学部附属小学校 3年

オープンまであと3ヶ月となった水戸市民会館。オープンはまだかな？まだかな？と待ちわびながら、犬の散歩に出かけました。とても空がきれいで、青く暗くなっていく空の色に、水戸市民会館のライトアップがキラキラしていて、いつもの散歩道が光かがやいて見えました。そんな様子を写真に残しました。

なかむら そうた
中村 綜太

茨城県 茨城大学教育学部附属小学校 4年

この日は風が強く、花火の火がなかなかつかないだったので、風が収まる一瞬を狙い、火をつけることにしました。祖母の家で花火をすることをとても楽しみにしていた弟が「はやく、はやく」と待ちきれない様子を写真に撮りました。ありがとうございました。

やまざき みほこ
山崎 実帆子

群馬県 群馬大学共同教育学部附属小学校 4年

今年度も入賞させていただき、ありがとうございます。この写真は、妹が大好きなしゃぼん玉を追っている写真です。今年の夏は特に暑くてあまり外で遊べなかったのですが、すずしくなった夕方にこの写真を撮りました。しゃぼん玉も妹も動いているので、ぶれてしまう時があつて難しかったのですが、この写真を見て、妹が楽しんでいる様子が伝わると嬉しいです。これからもたくさん、思い出に残る写真を撮りたいと思います。



銅賞

弟とかかし

撮影地：埼玉県さいたま市岩槻区

なかい さな
中井 紗菜

埼玉県 さいたま市立三室小学校 5年

去年も努力賞をもらえて嬉しかったのですが、まさか今年も賞をとれるとは思っていませんでした。しかも、去年より良い銅賞で、本当に嬉しいです。この事をお母さんに報告すると「すごいね！今年も賞もらえたんだね！」と言ってきて、それとても嬉しかったです。来年もまたチャレンジしたいです。



銅賞

海をわたる道

撮影地：香川県坂出市

ありむら りゅうが
有村 琉雅

神奈川県 平塚市立大野小学校 4年

この度は、銅賞に選んでいただき本当にありがとうございます。とってもうれしいです。この写真は、夏休みに香川県へ遊びに行った時に瀬戸大橋を渡って与島パーキングエリアで撮影しました。初めて下から見上げた瀬戸大橋はとっても大きくて海をまたいで車が通る道も電車が通る道もずっと続いていてすごいなと思いました。タイミング良く瀬戸大橋を渡る電車も見ることができました。とても天気の良い日で、きれいな空と海、大きな瀬戸大橋、楽しそうに走り回る弟をうまく写真に撮ることができてよかったです！



最高の仲間

撮影地：埼玉県さいたま市



まつうら
松浦 ひなた
埼玉県 さいたま市立
大砂土中学校 3年

この度は、金賞という素晴らしい賞に選んでいただきありがとうございます。中学校生活の思い出となる記念の一枚になりました。この写真は部活の帰り道のみんなの笑い声やほのぼのとした雰囲気をおさめたいと思い、シャッターを押しました。受賞が決まった時、この最高の仲間にも真っ先に報告しました。まるで自分のことのように喜んでくれました。この作品は私一人では完成できなかったものです。これからも様々な人との関わりを大切に、思い出に残る一瞬を切り取っていきたいです。本当にありがとうございました。

おおの るな
大野 瑠奈
茨城県 下妻市立
東部中学校 2年



この度は銀賞に選んでいただきありがとうございます。この写真は、むかえ盆に家族みなでご先祖様をお迎えに行った時の写真です。写真に写っているのは、私の弟と愛猫のドラです。ちょうちんの火を消さないように慎重に歩いている弟。そこに愛猫のドラも一緒に並んで、まるで一緒にご先祖様をご案内しているような1枚になりました。これからも家族の写真をたくさん撮って思い出を増やしていきたいと思っています。

はぎはら かえで
萩原 楓
山梨県
駿台甲府中学校 2年



この度は、銀賞に選んでいただきありがとうございます。この写真は、家族でお出かけをして、渋谷スクランブルスクエアから撮影した写真です。私は、家や電車など、窓を覗いたら必ず山が目に入ってくるところに住んでいます。今、住んでいるところはもちろん大好きですが、ときには都会に行って、今までに見たことのない写真を撮影するのもいいなと、この機会を得て感じました。スクランブル交差点は、毎日毎日、いろいろな出来事があり、たくさんの人々が行き交い、みんなに必要とされている、絶対に止まることのない、常に活気のある道だと私は思います。そんなスクランブル交差点を、今回は撮らせて頂きました。本当にありがとうございました。

銅賞

夏の思い出

撮影地：埼玉県さいたま市

せきい はるか
関井 遥香

埼玉県 さいたま市立大砂土中学校 3年

この度は、道のある風景コンクールで栄誉ある賞をいただきありがとうございました。驚きとともに大変嬉しく思っています。この写真は仲の良い友人達と撮影に行きました。夏の太陽の日差し、開放感、友人達との楽しい思い出を一枚に撮りたく、夏らしい小物を使い色のバランスを考え、楽しさを表現したく工夫しました。今後も、たくさんの思い出を写真に残せるように、日々を大切にして写真を撮っていきたいです。



銅賞

90歳親戚のおばあちゃん日課の散歩道

撮影地：長野県軽井沢町

のせ
野瀬 ひなた

埼玉県 さいたま市立大砂土中学校 3年

この度は、賞に選んで頂き大変嬉しく思います。写真の親戚の90歳のお祖母さんは、東京の自営の老舗のパン屋さんで、87歳まで現役で働いた人です。リタイア後、2年前から軽井沢に永住し、足腰が弱らないよう、毎日の日課として一時間位歩いているそうです。軽井沢に遊びに行った時には、元気な姿を見たいので、いつまでも長生きしてほしいと思います。



銅賞

カニの冒険

撮影地：千葉県南房総市

たなか あゆむ
田中 歩

東京都 世田谷区立駒留中学校 1年

この度は、選出していただきありがとうございます。この写真は、家族で千葉に旅行に行った時、海に行く途中で撮りました。私は生き物が好きです。いろいろな動物の目線で見ることによって違う世界が広がると思います。この道は、人がすぐに渡れる距離ですが、カニにとっては広く一つの冒険だと感じたのでこの題名を付けました。私たちが普段使っている道路ですが、一つ違う場所から見ることで、違う世界がひろがると改めて思いました。これからも、いろんな角度から見ながら写真を撮りたいです。



銅賞

明日に向かう架け橋

撮影地：静岡県伊東市

かしわぎ ゆめひ
柏木 優明光

東京都 瀧野川女子学園中学高等学校 1年

この度は、銅賞という素晴らしい賞を頂きありがとうございます。私は、毎年家族で、静岡県の伊豆高原へ旅行に行きます。今回行ったこの写真の吊り橋は前からあるのは知っていましたが、行ったことがなく初めて行った場所です。天気が悪く雨が降っていたので、諦めて家に帰ろうとしていたのですが、一瞬雨がやんだので急遽行くことにしました。天気が悪かったのに他に人がいなくて、この吊り橋を独り占めすることができました。橋に着いた頃にちょうど空が明るくなり、最高の一枚を撮ることができました！



銅賞

紅葉の中の木漏れ日

撮影地：長野県長野市

よしだ たくみ
吉田 匠

長野県 長野市立東北中学校 1年

私の作品を銅賞に選んでいただきありがとうございます。このような賞を受賞するのは初めてのことでたいへん嬉しく思います。父と近くの地附山へトレッキングに出掛けた際に、秋に色づく「紅葉のトンネル」を見つけました。ワクワクしながら歩いているところを撮影した写真です。地附山は善光寺のすぐ北側に位置し、長野市街地を一望できる自然豊かな山です。この日はとても天気がよく、木々の間から見える青空とのコントラストがとてもきれいでした。これからも周辺の自然を満喫し、自分の好きな写真をたくさん撮って、来年も是非応募したいと思います。



春を感じて

撮影地：群馬県川場村



そりまち たかとし
反町 天駿
群馬県 群馬県立
高崎工業高等学校 3年

この度は、金賞という素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございます。この写真は、家族で朝早くから写真の撮影に出かけた時に撮影した写真です。たまたま通った道端の桜がとても綺麗で、色々と構図を変えながら満足できるまで撮影しました。今回がコンクール応募最後ですが、これからも自分らしい写真をたくさん撮っていきたいと思います。



そうま あやと
相馬 彩人

神奈川県 神奈川県立
金井高等学校 2年

今回は銀賞という素晴らしい賞に選んでいただきありがとうございます。これは東京都港区にある浜松町駅付近の遊歩道にて撮影したものです。長時間露光にて光線と、東京の眠ることない町の雰囲気と、交通の要である首都高速道路での車の流動する様子を表現しました。これからもよりよい写真を撮影できるよう努力していきたいと思えます。

きむら あいら
木村 愛良

神奈川県 向上高等学校 2年

この写真は夏の日学校の近くの小道で撮ったものです。綺麗に広がる青空に2人の少女が仲良く手を繋いで歩いている所を撮りました。夏を感じられるような写真を撮ることが出来た自信作の一つなので、銀賞という素晴らしい賞に選んでいただいたのは、自分が写真部として活動していく上で大きな励みとなりました。これからも満足のいく写真を撮ることができるよう頑張っていきます。ありがとうございました。



銅賞

あの先の楽しみへ

撮影地：栃木県那須塩原市



ガラリオ メー

栃木県 栃木県立鹿沼商工高等学校 2年

この度は銅賞に選んでいただきありがとうございました。この写真は、去年の冬に親戚と那須塩原の山に遊びに行った際に、いところが大雪を見てはしゃいでいて可愛らしい足跡が目にとまり撮影しました。この後、一緒に雪だるまを作ったのはいい思い出です。昨年に続き今年も賞をいただけてとてもうれしく思います。今後もこの経験を胸に、すばらしい作品を作れるように頑張っていきます。

銅賞

出番前

撮影地：長野県塩尻市



そりまち いぶき
反町 維吹

群馬県 群馬県立高崎工業高等学校 2年

この度は、この作品を銅賞という素晴らしい賞に選んでいただきありがとうございます。この写真は、長野県のお祭りに行った時に撮影した写真です。久しぶりのお祭りでとても楽しく撮影できました。これから様々な瞬間を写真に収めることを楽しんでいき、来年も応募できるように頑張っていきたいと思っています。

銅賞

次もまた

撮影地：埼玉県深谷市



えぐろ けいと
江黒 敬人

埼玉県 埼玉県立深谷商業高等学校 2年

銅賞有難うございます。この作品は、コロナ禍の規制も緩和され、開催規模が戻りつつある深谷の七夕祭りで、帰り際の家族を撮影した一枚です。今回の銅賞という結果に満足するのではなく、より上を目指して日々研鑽を重ねていきたいと思っています。

おおぬま

大沼 のどか

東京都 東京都立工芸高等学校 2年

この度は、銅賞に選んでいただきありがとうございます。この写真は世田谷区の河川敷で撮影しました。夏特有の爽やかさや青々とした緑、そして被写体など様々な魅力があり、道を意識してもらうにはどれを主役にするかとても悩みました。今まで写真を撮ることに苦手意識を感じていましたが、今回この賞を受賞させていただいたことで、自分に自信を持てました。これからも、たくさんの人に愛されるような写真を撮りたいと思います。



土手の上の2人は輝いて見えた。

撮影地：東京都葛飾区

まつたか

しゅうや

松高 秀哉

東京都 昭和鉄道高等学校 2年

銅賞に選んで頂きありがとうございます。この写真は、私が普段使用してる超望遠のレンズを使用してます。400ミリ近くのもので物事を見てると少しですが周りとは違った感覚があり、私らしさも少し出たものになったかなと思います。私自身、1年前からストリート系の写真に興味を持って活動していました。ストリートに対する熱は上がるばかりで、より上を目指し歩き回っています。来年もこのようにコメントが書けるよう楽しく撮っていきます。ありがとうございました。



学校賞 横浜国立大学教育学部 附属鎌倉小学校

学校賞受賞、ありがとうございます。毎年、多くの子どもたちが出品しており、撮影を通して普段気にすることなく過ごしていた風景のよさを改めて見つめ直すよい機会となっております。地域の自慢、見つかりました！



学校賞 さいたま市立 大砂土中学校

この度は、学校賞という素晴らしい賞を頂きありがとうございます。

この写真コンクールは、美術の課題の一つとして、3年生が毎年取り組んでいます。発想することの楽しさを表現に繋げる授業から、この作品たちが出来上がりました。今年もコメントを付けて掲示し、笑い合いながら鑑賞しています。



学校賞 東京都立 工芸高等学校

学校賞を頂きまして、ありがとうございます。東京では屋外活動の制限が解除され、生徒がカメラを持参して撮影スポットへ向かう道を歩む姿を再び見ることができるようになりました。その感動を共有できる場を頂きまして、感謝致します。





へっへっへっ
かねや
金谷 はのわ
茨城県
水戸市立
内原小学校 4年

撮影地：秋田県三種町



撮影地：大阪府大阪市

みなとからのけ色

あさい しょうた
浅井 祥太

埼玉県 さいたま市立三室小学校 3年

努力賞

小学校の部



おじいちゃんと
遊歩道
とおやま おうぶ
遠山 桜吹
埼玉県
さいたま市立
三室小学校 5年

撮影地：東京都小平市



雨あがったよ。

やすだ さき
安田 早希

神奈川県
横浜国立大学
教育学部附属
鎌倉小学校 1年

撮影地：神奈川県横浜市



撮影地：東京都千代田区

いつもありがとう

つじむら こういちろう
辻村 享一郎

神奈川県 横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校 4年



撮影地：栃木県芳賀郡茂木町

雲海の道

かとう ゆいと
加藤 結翔

神奈川県 横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校 5年



三姉妹のケンカ!!

あかまつ ま こ
赤松 真瑚

神奈川県
相模原市立
大野台中央
小学校 2年

撮影地：鳥取県米子市



撮影地：富山県立山市

山の頂上へ続く道

なかじま しんた
中島 伸太

神奈川県 相模原市立大野台中央小学校 4年

努力賞 (中学校の部)



雨の日のやりとり

ひもり しおん
桧森 汐音

長野県
上田市立
神川小学校 5年

撮影地：東京都千代田区



撮影地：茨城県下妻市

新しくできた道

みやもと るな
宮本 瑠菜

茨城県 下妻市立東部中学校 2年



変わらないもの

わたなべ ゆいな
渡邊 結菜

茨城県
下妻市立
東部中学校 3年

撮影地：茨城県下妻市



撮影地：茨城県八千代町

横断する家族達

なかやま ひろと
中山 裕都

茨城県 八千代町立八千代第一中学校 3年

努力賞

小学校の部・中学校の部



撮影地：京都府京都市

京都を悟る夜道

しみず みり
清水 美理

群馬県
高崎市立
倉渕中学校 2年



撮影地：埼玉県さいたま市（北浦和）

ある夏の思い出

あおき かな
青木 香奈

埼玉県 さいたま市立大砂土中学校 3年



撮影地：青森県青森市

時速 60kmでる
スライダーで、
びびりなため、
どう見ても
止まっている
ようにしか
見えない弟。

おおや ゆずな
大家 柚七

埼玉県
さいたま市立
大砂土中学校
3年



撮影地：神奈川県横浜市

AIR CABIN を
とめろ！

だいもん ななえ
大門 菜々恵

埼玉県
さいたま市立
大砂土中学校
3年



撮影地：東京都葛飾区

小さな冒険

いの けんご
飯野 健吾

千葉県 松戸市立第三中学校 2年



撮影地：東京都港区

夏の夜のお散歩

いのうえ はるか
井上 春香

東京都 山脇学園中学校 1年



撮影地：山梨県北杜市

未来へ向かって

むろや
室屋 すみれ

東京都
山脇学園中学校
1年



撮影地：青森県鶴田町

鶴の舞橋

にしやま あすか
西山 明日香

神奈川県 二宮町立二宮西中学校 2年



撮影地：山梨県富士川町

変な格好で
全力疾走！

しみず
清水 さくら

山梨県
駿台甲府中学校
2年



撮影地：新潟県十日町市

緑のトンネル

ふるや はなか
古屋 花楓

山梨県
駿台甲府中学校
2年

努力賞 (高等学校の部)



撮影地：群馬県前橋市

夏の終わり

とおやま かんた
遠山 柑太

群馬県
群馬県立
前橋工業高等学校
1年



撮影地：群馬県富岡市

家族で行く道

やまなか りょうた
山中 良太

群馬県
群馬県立
前橋工業高等学校
2年



春道
ふかつ じゅんた
深津 純大
群馬県
群馬県立
前橋工業高等学校
3年

撮影地：群馬県前橋市



青空の
ラブソディ
からさわ せいや
唐澤 誠也
千葉県
千葉県立
浦安南高等学校
2年

撮影地：千葉県千葉市



撮影地：東京都江東区

祭りの足音
ことう りお
後藤 理緒

東京都 東京都立工芸高等学校 2年



撮影地：長野県信濃町

夏の日
うちだ なるひろ
内田 匠優

東京都 東京都立工芸高等学校 3年



撮影地：東京都江東区

Path Of Light
かさい
笠井 あずみ

山梨県 甲府市立甲府商業高等学校 1年



撮影地：長野県戸隠市

迫力
いまい たけはる
今井 健晴
長野県
佐久長聖高等学校
2年

学校応募校一覧表

小学校の部

茨城県 茨城大学教育学部附属小学校
茨城県 水戸市立内原小学校
群馬県 高崎市立倉渕小学校
埼玉県 さいたま市立三室小学校
東京都 墨田区立緑小学校

神奈川県 横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校
神奈川県 平塚市立大野小学校
神奈川県 相模原市立大野台中央小学校
山梨県 市川三郷町立六郷小学校

中学校の部

茨城県 下妻市立東部中学校
茨城県 八千代町立八千代第一中学校
群馬県 高崎市立倉渕中学校
埼玉県 さいたま市立大砂土中学校
千葉県 松戸市立第三中学校
千葉県 松戸市立第五中学校
千葉県 柏市立松葉中学校
東京都 世田谷区立駒留中学校
東京都 江東区立深川第一中学校
東京都 武蔵野市立第六中学校
東京都 瀧野川女子学園中学高等学校

東京都 富士見中学校高等学校
神奈川県 相模原市立緑が丘中学校
神奈川県 相模原市立東林中学校
神奈川県 相模原市立小山中学校
神奈川県 相模原市立大野南中学校
神奈川県 海老名市立有馬中学校
神奈川県 二宮町立二宮西中学校
神奈川県 法政大学第二中・高等学校
山梨県 甲斐市立敷島中学校
山梨県 駿台甲府中学校

高等学校の部

茨城県 茨城県立麻生高等学校
茨城県 茨城県立笠間高等学校
茨城県 茨城県立下妻第一高等学校
茨城県 茨城県立下妻第二高等学校
栃木県 栃木県立鹿沼商工高等学校
群馬県 群馬県立前橋工業高等学校
埼玉県 埼玉県立上尾南高等学校
埼玉県 埼玉県立小川高等学校
埼玉県 埼玉県立熊谷工業高等学校
埼玉県 埼玉県立進修館高等学校
埼玉県 埼玉県立秩父高等学校
埼玉県 埼玉県立深谷商業高等学校
埼玉県 立教新座中学校・高等学校
埼玉県 埼玉平成高等学校
千葉県 千葉県立浦安南高等学校
千葉県 千葉県立柏中央高等学校
千葉県 千葉県立佐原高等学校

千葉県 千葉県立長狭高等学校
東京都 東京都立桐ヶ丘高等学校
東京都 東京都立工芸高等学校
東京都 東京都立日本橋高等学校
東京都 東京都立八王子桑志高等学校
東京都 東京都立富士森高等学校
東京都 昭和鉄道高等学校
東京都 富士見中学校高等学校
東京都 豊島学院高等学校
神奈川県 神奈川県立厚木東高等学校
神奈川県 神奈川県立金井高等学校
神奈川県 向上高等学校
神奈川県 湘南学院高等学校
神奈川県 法政大学第二中・高等学校
神奈川県 横浜共立学園中学校高等学校
山梨県 駿台甲府高等学校
長野県 佐久長聖中学・高等学校

※個人応募の方の学校名は記載しておりません
※順不同

審査委員のこ と ば



写真家
木村 恵一

2023 年夏は日本の気象庁観測史上最も暑い日が続きました。11 月になっても半袖姿の日がありましたが、これは日本だけではなく世界的なものだったようで国連事務総長は「地球の温暖化ではなくもはや地球沸騰（ふっとう）化の時代がやってきた」と表現しました。ここ数年はコロナウイルスに悩まされたあとだけに皆さんもご苦労されたと思いますが、それでも今年も例年同様多くの優れた作品が寄せられました。近年ではスマホで映像表現することがあたりまえの時代になりデジタルカメラでの撮影が少なくなってきましたが、日常持ち歩いているスマホだけに撮影する場面も多くなり被写体内容も変化してきました。今後も更に新しい視線での応募を楽しみにしています。

[公益社団法人日本写真家協会名誉会員・公益社団法人日本写真協会顧問]



写真家
加藤 雅昭

今年は新型コロナがインフルエンザと同じ 5 類に引き下げられ、夏祭りや花火大会などのイベントも完全復活しました。昨年のこの写真コンクールでは行動制限撤廃で解放感を感じさせる作品が多数寄せられたのですが、今年は昨年以上にエネルギーに満ち喜びを爆発させるかのような作品が数多く寄せられました。その中でも特に印象的だったのは低学年ほど感情をストレートに表現した力強い作品が多かったことです。技術面ではやや粗削りですが、素直な気持ちで被写体と接していることが作品からも判ります。最新鋭のスマートフォンでは写真技術の習得がほぼ不要で撮影だけに集中することが可能となり、これらの力強い作品は「スマートフォンならではの新たな表現方法」で生まれたのかもしれない。

[公益社団法人日本写真協会（PSJ）会員・一般社団法人日本写真著作権協会 JPCA NEWS 編集委員]



国土交通省
関東地方整備局
道路部道路情報管理官
丸山 昌宏

「第 36 回 道のある風景写真コンクール」に多くの皆さんにご応募頂きありがとうございました。

新型コロナウイルスが 5 類に引き下げられ、数年ぶりに外出の機会が多くなった感が伺えるような写真が応募されたと感じております。応募写真からは、「道」と「家族」・「友達」など人との関わりが密接なものや「自然環境」などほんの一瞬を捉えたものなど、幅広いアングルで撮影されたものを拝見し、感動とともに改めて「道」について、考えさせて頂く良い作品が多かったと思います。

これからも、「写真」を通じ「道」について、多くの皆さんとより良いコミュニケーションが図られることを切に願っております。

結びに、入選された方々はおめでとうございます。また、惜しくも入選されなかったみなさんも、来年に向けて引き続き社会のルールを守りながら、多くの作品の応募を期待しております。



一般社団法人
関東地域づくり協会
専務理事
後藤 敏行

第 36 回となる「道のある風景写真コンクール」に、多くの小学生、中学生、高校生が応募していただきました。道は、生活空間、コミュニティ空間、物流の空間、一度災害が発生すると避難路となるなど、なくてはならない社会インフラです。道の役割などに関心を持っていいただければ幸いです。

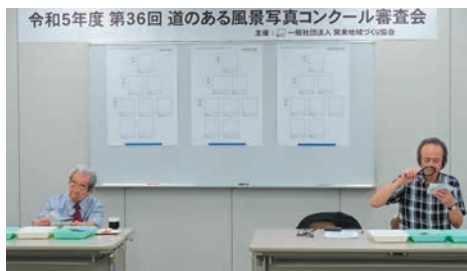
今年も、1,527 名の小中高高校生から 2,393 作品の応募がありました。審査では、一枚一枚慎重に観させていただき、金賞、銀賞、銅賞、努力賞を選びました。

桜舞う道で喜ぶ犬、最高の仲間との語らいの道、春を感じる道端の桜、道路の造形美、季節を感じる風景など、沢山の素晴らしい作品を応募いただきありがとうございました。

また、来年も多くの小学生、中学生、高校生の応募を心待ちにしています。

なお、選ばれた作品については、道の駅等で展示し多くの皆さんに鑑賞していただくこととしています。

審査会



審査会が始まりました



細かな所を確認



二次審査



三次審査



最終審査中



最終確認



(左から)後藤・木村・加藤・丸山各審査委員

(令和5年10月26日開催)

展示会 (第33回・第34回分)



九段第3合同庁舎
(東京都千代田区)
令和4年10月17日(月)～
10月31日(月)

道の駅「庄和」
(埼玉県春日部市)
令和4年11月7日(月)～
11月20日(日)



道の駅「いちかわ」
(千葉県市川市)
令和4年11月21日(月)～
12月5日(月)

(令和2・3年度)

第35・36回(令和4・5年度)の展示会は、令和6年1月から開催予定です

第37回コンクールについて

道のある風景写真コンクール

～テーマは道のある風景です～

次回の【道のある風景写真コンクール】の募集については、下記のホームページにて、2024年初夏頃にお知らせいたします。



(一社) 関東地域づくり協会 公益事業ホームページ

<https://www.kan-koueki.net/photo/>



お問い合わせ先

〒330-0843

埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-262-16

マルキュービル9階

(一社) 関東地域づくり協会

道のある風景写真コンクール事務局

TEL 048-600-4111 (代表)



このパンフレットは、
再生紙を使用しております。



インキは、石油資源の保護や大気汚染や
作業環境に有効なベジタブルインキを使用しています。



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。

印刷 株式会社 アクセス